



「松進」ってどんな塾？

辰野から飯田までの地域で最も長い歴史を持ち、全講師が専任の学習塾「松進（まつしん）」。

私たちの一日を少し紹介します。

① まずは塾舎の掃除から一日がスタート。子どもたちを迎える準備が始まります。



② 全体ミーティングでは、授業の企画や進路指導方針などを話し合っています。

③ 生徒のテスト結果や答案を分析し、弱点や今後の対策を担当者同士で話し合い。

④ LINEやメール、電話で近況などを保護者に連絡。



⑤ 授業前に準備物など不備がないか確認。わかりやすい授業の実施。学力を伸ばす宿題を指示。

⑥ 授業後、生徒の様子を講師間で共有し、指導方針を再確認。

他にどんなことをやっているの？

親子面接、生徒面接／悩み相談／松進タイムズ毎月発行／理科実験大会／小論文講座／高校入試・大学入試制度説明会／入試直前特訓／合格祝賀会／クリスマス会／英単語魚釣り大会など。

塾という仕事に終着点はありません。

「どうすれば伸ばせるか」

「あの子にどうやって教えようか」
私たちはいつも自分に問いかけて仕事をしています。

夏期講習 受講生受付中

松進は授業担当がアルバイト講師だったり授業映像を流している塾ではありません。

松進は全ての授業を、伸ばし方を熟知した専任講師が担当しています。



小学部

2400円

▽**中学内容対策コース**(小4～小6)
中学内容の学習を一足先に進めます。

▽**ハイレベルコース**(小4～小6)

2学期に学習する内容や、応用問題で思考力をつけるコースです。

▽**学校授業補習コース**(小4～小6)

苦手な克服は夏休みのうちに。楽しく学びながら前進。

▽**中学受験コース**(小5・小6)

諏訪清陵中学などの受験対策を各生徒に合わせて指導します。

▽**夏休み宿題帳指導会**(小1～小6)

「わからないところ」を中心に理解を深めます。

大好評のワクワク理科実験では「なぜ?」の気持ちを引き出します。

無料

中学部

9500円

▽**入試5科受験対策コース**(中3)

合格は5科目の合計得点で決まります。夏休み明けの実力テスト対策と入試突破が目標。

▽**科目別講座**(中1～中3)

苦手科目の克服や得意科目の強化を個別で指導。

▽**高校受験対策コース**(中3)

休み明けの実力テストや入試問題の対策。



▽**基礎力養成コース**(中3)
問題を解く時に絶対必要な知識の習得を松進独自のテキストで指導。

▽**高校入試準備コース**(中1・中2)

高校入試はすぐにやってくる! 先行学習で入試準備を進めます。

▽**学校授業対策コース**(中1・中2)

夏休みは復習のチャンスです。定期テストによく出る問題を徹底指導。目的に合わせて指導します。

高校部

9500円

苦手科目や受験科目を徹底的に強化。じっくり学べる個別対応の授業です。英語、国語、数ⅠA、数ⅡBC、数Ⅲから選択。



▽**受験対策コース**(高1～高3)

共通テスト対策をはじめとして、各学生が今やるべきことを指導。

▽**弱点克服コース**(高1～高3)

「この夏になんとかしたい!」その気持ちにこたえる講座です。

理科、社会が伸びる学習法は?

前号で、算数や数学の応用問題が

解けるようになるには何をすれば良いか改めて掲載しました。今回は「理科」と「社会」の学習法についてお話しします。

教育関係の指導者の中に

「とにかく問題をいっぱい解きな」と言う人がいますが、本当にこれで良いのでしょうか。

テストで次のような経験をした

学生はかなりいると思います。

「あ! この理科の問題やったことがあるけど、公式、何だっけ!」

勉強不足であればこうなってしまうが、問題を多く解く学生に見られる傾向でもあります。



問題を解くことで満足して基礎の暗記などを徹底しないからです。

どんな問題が出題されても解ける力は、内容の理解の他に公式や用語名称の暗記をきちんとやらない限りいつまで経っても身につくま

せん。

社会科はどうでしょう。

「これ、覚えていたらできたのに!」
「時代の特徴をもっと深く勉強しておけばよかった」

社会も理科でお話ししたのと同じです。

最後に思考力が求められる「資料の読み取り問題」への対応を簡単にお話しします。



私たちは、「問題をいっぱい解くことをやめて、どうしてその答えになるのか、どんな知識が必要なのかを意識して納得するまで時間をかけて学習することが大事」と指導しています。

(まとめ)

基礎が不十分のまま問題集ばかり解いても学力は伸びません。伸びる方法でがんばりましょう。

松進のしえんしえ

梅雨空のある日、〇槻先生が事務局に入ってきました。

「みんな、おべんき元氣? 大雨で川が氾濫した所があったようだけど大丈夫だった?」

「ご苦労様です。梅雨は災害をもたらす時もありますが、人間や農作物に恵みの水をもたらしてくれるの

で梅雨がないと困るし複雑ですね」と、俺はなんて良いことを言ったんだというドヤ顔のM松先生。

「あれ? Y矢先生、頭、たんこぶができてるけどどうしたの?」

「塾の周りの草を取っていた時にぶつけてしまったって……」

その時の様子を話し始めたY矢先生。

草取りを終わって立ち上がったその時、

ゴーン!

お寺の鐘の音ではありません。

「いてえろ!!!」

頭に走る激痛。

塾舎の窓の出っ張ったところに頭をぶつけてしまったのです。



「え! ぶつけたの? かわいそう! のような気がする(笑)」

と高音で笑顔のF河先生。

「痛そうですね〜ポソポソ」と穏やかに笑うKやん先生。

「大変でしたね」「血、出たの?」

とニコニコ顔のI川先生とM沢先生。

そんな先生たちの顔を見て

「みんな、なんていい人たちなんだ。ホントにいい人たちなのかな。たぶんいい人たちに違いない……」

と気持ちを整えるY矢先生。

突然、〇槻先生が発言。

「君たち、もうチョッとでモウチョ(猛暑)の夏が来るね」

出ました! 化石ギャグ。

先生たちみんな、この深みがないギャグを理解しているのに解説をしたがるM松先生。

「コホン、今のギャグ、わかりました? もつチョッとと猛暑(もうしよ)を掛けてるんですね。いや〜、さすがだな。泣かせますね(笑)」

「ウホホホ……」

そこには頭を押さえて義理で笑っているY矢先生がいたとき。(笑)